

2026年3月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日
上場取引所 東

上場会社名 フローバル株式会社
コード番号 7132 URL <https://www.flobal.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 小林 勇
問合せ先責任者 （役職名） 取締役総務部長 （氏名） 高瀬 博 TEL 06(6536)2687
中間発行情報提出予定日 2025年12月19日 配当支払開始予定日 —
中間決算補足説明資料作成の有無：無
中間決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期中間期の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	3,999	6.0	130	55.3	143	58.4	82	13.1
2025年3月期中間期	3,772	16.9	84	△44.1	90	△40.9	73	△26.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 81 百万円 （19.7%） 2025年3月期中間期 68百万円 （△37.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	181.44	—
2025年3月期中間期	159.09	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	4,081	2,570	63.0
2025年3月期	3,865	2,502	64.7

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 2,570百万円 2025年3月期 2,502百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	0.00	0.00	0.00
2026年3月期	0.00		
2026年3月期（予想）		—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,749	4.3	234	13.0	245	12.5	166	6.5	363.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ：無
 - ② ①以外の会計方針の変更 ：無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ：無
 - ④ 修正再表示 ：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	487,080株	2025年3月期	487,080株
2026年3月期中間期	33,800株	2025年3月期	30,300株
2026年3月期中間期	455,824株	2025年3月期中間期	459,496株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビュー対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算の経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績等の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
(3) キャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
①中間連結損益計算書	6
②中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算の経営成績等の概況

（1）経営成績等の概況

当中間連結会計期間のわが国の経済は、米関税政策や地政学リスクなど不安定な世界情勢下、堅調な設備投資や賃上げを背景とした個人消費により回復基調で推移しました。

当社グループの業績と関連の深い工作機械分野におきましては、主要の中国・北米市場が伸長し、全体として受注・生産ともに堅調に推移しました。また建設機械分野におきましては、輸出で持ち直しの傾向が見られましたが、全体では弱含みの状況が続いております。国内住宅分野においては建築補修・リフォーム需要は前年比ほぼ横ばいで推移しました。

このような環境下、当社グループは顧客との意思疎通の強化を図ることで自社プライベート・ブランド商品のねじ込み式管継手等の拡販を図ったほか、猛暑によるエアコン需要に応え、冷媒用被膜銅管の拡販に注力いたしました結果、売上・利益と共に増加いたしました。

これらの結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高3,999,129千円（前年同期比6.0%増加）、営業利益130,699千円（前年同期比55.3%増加）、経常利益143,885千円（前年同期比58.4%増加）、親会社株主に帰属する中間純利益82,703千円（前年同期比13.1%増加）となりました。

（2）財政状態の概況

（流動資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ、168,845千円増加し、3,794,527千円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少13,779千円、受取手形の減少29,612千円、電子記録債権の減少46,474千円、商品の増加305,654千円、前渡金の減少36,924千円であります。

（固定資産）

当中間連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ、46,856千円増加し、286,965千円となりました。主な要因は、ソフトウェア仮勘定の増加7,600千円、投資有価証券の増加5,117千円、差入保証金の増加6,930千円、繰延税金資産の増加11,904千円であります。

（流動負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ、143,386千円増加し、1,369,802千円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少16,145千円、電子記録債務の増加19,376千円、短期借入金の増加130,000千円、未払金の減少9,073千円、未払法人税等の増加20,159千円であります。

（固定負債）

当中間連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ、4,477千円増加し、140,971千円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加3,311千円であります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、67,838千円増加し、2,570,718千円となりました。主な要因は、当中間連結会計期間における中間純利益の計上による利益剰余金の増加82,703千円、自己株式取得による減少14,000千円、為替換算調整勘定の減少3,956千円であります。

（3）キャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ、10,515千円減少し、722,462千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの概況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、64,583千円の支出となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前中間純利益130,090千円、売上債権の減少額81,354千円、未収消費税等の減少額6,489千円、前渡金の減少額36,924千円、支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額307,538千円、法人税等の支払額40,898千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、56,009千円の支出となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出37,915千円、無形固定資産の取得による支出11,080千円、差入保証金の差入による支出8,193

千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、114,034千円の収入となりました。収入の内訳は、短期借入金の純増額130,000千円、支出の内訳は、リース債務の返済による支出1,965千円、自己株式の取得による支出14,000千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2026年3月期における通期連結業績予想につきましては、2025年5月13日付の決算短信で公表した業績予想から変更しておりません。

なお、次期の見通しにつきましては、現時点において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	740,509	726,730
受取手形	68,615	39,002
売掛金	734,255	728,878
電子記録債権	538,065	491,591
商品	1,439,292	1,744,946
貯蔵品	15,386	17,270
前渡金	38,937	2,012
未収消費税等	10,729	4,240
その他	40,206	40,131
貸倒引当金	△317	△276
流動資産合計	3,625,681	3,794,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,387	23,183
リース資産（純額）	1,701	844
その他（純額）	9,404	27,702
有形固定資産合計	35,492	51,730
無形固定資産		
ソフトウェア	26,402	25,735
ソフトウェア仮勘定	—	7,600
その他	1,355	1,228
無形固定資産合計	27,758	34,564
投資その他の資産		
投資有価証券	32,007	37,125
差入保証金	66,376	73,306
繰延税金資産	66,874	78,779
その他	13,066	13,038
貸倒引当金	△1,468	△1,579
投資その他の資産合計	176,857	200,671
固定資産合計	240,108	286,965
資産合計	3,865,790	4,081,492

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	323,063	306,918
電子記録債務	377,241	396,618
短期借入金	250,000	380,000
リース債務	3,379	2,256
未払金	129,293	120,219
未払費用	26,722	27,964
未払法人税等	40,905	61,065
未払消費税等	—	810
契約負債	17,748	15,883
賞与引当金	46,138	49,892
その他	11,921	8,172
流動負債合計	1,226,416	1,369,802
固定負債		
リース債務	1,062	219
役員退職慰労引当金	71,692	75,004
退職給付に係る負債	11,929	14,327
資産除去債務	47,447	48,802
その他	4,361	2,616
固定負債合計	136,493	140,971
負債合計	1,362,909	1,510,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	15,340	15,340
利益剰余金	2,413,506	2,496,210
自己株式	△42,531	△56,531
株主資本合計	2,476,315	2,545,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,510	17,602
為替換算調整勘定	12,053	8,096
その他の包括利益累計額合計	26,564	25,699
純資産合計	2,502,880	2,570,718
負債純資産合計	3,865,790	4,081,492

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	3,772,726	3,999,129
売上原価	2,773,131	2,888,904
売上総利益	999,594	1,110,224
販売費及び一般管理費	915,458	979,525
営業利益	84,135	130,699
営業外収益		
受取利息	132	230
受取配当金	347	554
仕入割引	3,440	3,927
為替差益	6,314	8,397
雑収入	1,714	5,590
営業外収益合計	11,949	18,700
営業外費用		
支払利息	713	1,441
売上割引	4,136	3,766
その他	416	306
営業外費用合計	5,266	5,513
経常利益	90,818	143,885
特別利益		
固定資産売却益	—	50
受取和解金	18,000	—
特別利益計	18,000	50
特別損失		
投資有価証券評価損	42	—
減損損失	—	13,845
特別損失計	42	13,845
税金等調整前中間純利益	108,776	130,090
法人税、住民税及び事業税	22,580	60,984
法人税等調整額	13,094	△13,598
法人税等合計	35,674	47,386
中間純利益	73,101	82,703
親会社株主に帰属する中間純利益	73,101	82,703

②中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益	73,101	82,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,096	3,091
繰延ヘッジ損益	△10,923	—
為替換算調整勘定	7,276	△3,956
その他の包括利益合計	△4,743	△865
中間包括利益	68,358	81,838
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	68,358	81,838
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

（3）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,257,215	△28,531	2,334,024
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	73,101	—	73,101
自己株式の取得	—	—	—	△14,000	△14,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	73,101	△14,000	59,101
当中間期末残高	90,000	15,340	2,330,317	△42,531	2,393,126

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	10,502	3,155	9,408	23,066	2,357,091
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	—	—	73,101
自己株式の取得	—	—	—	—	△14,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,096	△10,923	7,276	△4,743	△4,743
当中間期変動額合計	△1,096	△10,923	7,276	△4,743	54,358
当中間期末残高	9,406	△7,767	16,684	18,323	2,411,449

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,413,506	△42,531	2,476,315
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	82,703	—	82,703
自己株式の取得	—	—	—	△14,000	△14,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	82,703	△14,000	68,703
当中間期末残高	90,000	15,340	2,496,210	△56,531	2,545,019

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	14,510	—	12,053	26,564	2,502,880
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	—	—	82,703
自己株式の取得	—	—	—	—	△14,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	3,091	—	△3,956	△865	△865
当中間期変動額合計	3,091	—	△3,956	△865	67,838
当中間期末残高	17,602	—	8,096	25,699	2,570,718

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	108,776	130,090
減価償却費	11,200	13,291
減損損失	—	13,845
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,222	3,311
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30,686	3,753
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	58	70
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△719	2,398
受取利息及び受取配当金	△479	△785
支払利息	713	1,441
投資有価証券評価損益 (△は益)	42	—
受取和解金	△18,000	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△50
売上債権の増減額 (△は増加)	49,651	81,354
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△248,177	△307,538
仕入債務の増減額 (△は減少)	39,143	3,230
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△11,408	6,489
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△61,804	957
前渡金の増減額 (△は増加)	△51,171	36,924
その他	△11,254	△11,701
小計	△218,890	△22,915
和解金の受取額	18,000	—
利息及び配当金の受取額	476	711
利息の支払額	△759	△1,480
法人税等の支払額	△41,525	△40,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	△242,698	△64,583
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,093	—
定期預金の払戻による収入	—	3,264
有形固定資産の取得による支出	△5,379	△37,915
有形固定資産の売却による収入	—	50
無形固定資産の取得による支出	△22,260	△12,824
投資有価証券の取得による支出	△325	△333
差入保証金の差入による支出	—	△8,193
差入保証金の回収による収入	124	153
その他	△209	△209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,143	△56,009
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	350,000	130,000
自己株式の取得による支出	△14,000	△14,000
リース債務の返済による支出	△2,659	△1,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	333,340	114,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,276	△3,956
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	59,774	△10,515
現金及び現金同等物の期首残高	778,988	732,977
現金及び現金同等物の中間期末残高	838,763	722,462

（5）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（中間連結損益計算書関係）

前中間連結会計年度において、区分掲記しておりました「営業外費用」の「ファクタリング売却損」は、金額的重要性が乏しいため、当中間連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前中間連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前中間連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」に表示していた「ファクタリング売却損」12千円、「その他」403千円は、「その他」416千円として組替えております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。